

ささえ愛

VOL. 049

発行 令和7年8月

発行元 坂井市福祉委員幹事会
(坂井市社会福祉協議会)

「ささえ」は、あなたの地域で活動する福祉委員に関する情報紙です

詐欺について みなさん知っていますか



近年、詐欺被害が急激に増加しており、手口も巧妙になっています。

今回は、実際にあった事例をもとに、日頃から対策できる方法をご紹介します。

特殊詐欺についてご紹介

坂井市内でも昨年421件
の相談がありました!



預貯金詐欺

親族、警察官等を装い、キャッシュカードの交換手続きが必要という名目で預貯金通帳等を騙し取る



架空料金請求詐欺

未払いの料金があると架空の事実を口実として金銭を騙し取る



SNS型ロマンス詐欺

SNS等の連絡をつうじて複数回やり取りをすることで、恋愛感情や親近感を抱かせ、金銭を騙し取る

参考:福井県警HP、警察庁・SOS47HP

日頃の福祉委員の活動の中でできること

- 普段からの挨拶等をとおして住民さん同士のつながりを持ちましょう
- みんなで「特殊詐欺・悪質商法」について学びましょう
- 被害をお聞きした際には、ご家族や専門機関（坂井市消費者センターや坂井警察署等）に相談する旨お伝えしましょう

タイトル：地区の皆様に支えられて

三国町 三の部地区福祉委員 坂口豊美 —

福祉委員を務めさせて頂き二年目になりますが、ラジオ体操、麻雀、わなげ大会、移動販売車利用などの行事を通じてまわりの人達とかかわり、ささえあう事が自然にできることをとても嬉しく思います。先日はサロンの活動中、卓球を楽しんでいるグループに参加させてもらいました。私よりも年上の皆さんですが、とても上手で私など足元にも及びませんでした。

家にいたらこんなにも笑うことはないと思うほど、楽しいおしゃべりで卓球以上に楽しい時間を過ごさせていただきました。何もできず、たよりない福祉委員ですが、これからもよろしくお願ひします。



↑卓球をしている様子



↑健康麻雀をしている様子

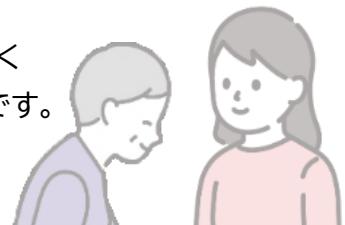
タイトル：出来ることを一生懸命！

丸岡町 長畠地区福祉委員 高葉 直美 —

福祉委員になって今年で早2年。当初は何をすれば良いのか分からず、正直戸惑っていました。上長畠・下長畠地区では、見守り活動の一環として、福祉委員がサロンの運営代表を務めることになっており、今年は私が代表をさせていただくことになりました。

福祉委員になる前は、地区に「サロン」があることすら知りませんでした。ですが、運営に携わる中で、普段あまり関わる機会のなかったご高齢の方々とぐっと距離が近くなれたと感じています。サロン開催の一週間前には、参加のお誘いを兼ねてご自宅を訪問し、直接お声掛けをさせていただいております。そのおかげで、少しずつ顔を覚えてもらえるようになり、今では地域を歩いている時に世間話をする関係を築くことができました。

そして、何より嬉しいのは、サロンからお帰りになる参加者の皆さんからいただく「ありがとう～楽しかった！」「またよろしくお願ひしますね」といった温かい言葉です。皆さんのが笑顔と感謝の言葉に、私自身もたくさんの元気をいただいています。



各支部連絡先 |

■みくに支部 TEL：82-1170
■はるえ支部 TEL：51-4545

■本部 TEL：68-5070

■まるおか支部 TEL：68-5060
■さかい支部 TEL：67-0699

当情報紙は坂井市社協ホームページでもご覧いただけます

<http://www.sakaicityshakyo.jp/>

